

はなみずきのまちだより

■編集・発行／社会福祉法人名古屋市千種区社会福祉協議会

■ホームページ／<http://www.chikusa-shakyo.jp/>

～千種図書館と千種区社会福祉協議会との連携事業～

地域福祉活動計画事業

「ふくしPRキャンペーンin千種図書館2016」



テーブル劇



歯科医師イチオシ!
おくちのほんたち



必見!
乳幼児向け備蓄品

展 示

10月18日(火)～30日(日)

千種図書館の展示コーナーにおいて社協や子育て情報の紹介パネルや赤い羽根協賛児童生徒作品コンクールの優秀作品を展示しました。



記念イベント

「ママやパパと一緒にあいうべ体操」 10月30日(日) 13:30～14:30

千種図書館にて、親子25組など計54名が参加し、アルスきょうせい歯科の宮尾先生から口腔機能の講話と「あいうべ体操*」、子育て支援団体名古屋コダーイセンターによるわらべ歌あそび・テーブル劇を楽しみました。

休日ということもあり、パパの参加も多く見られ、「家族で楽しめて、勉強にもなった。」との声をいただきました。

*あいうべ体操:「あー、いー、うー、べー」と唱えながら口まわりの筋肉と舌を動かし、口呼吸を鼻呼吸へ変えていく体操。



宮尾先生の講話

ご協力
いただいた
団体

千種区歯科医師会
NPO法人名古屋コダーイセンター
災害ボランティアちくさネットワーク
千種区社協地域福祉活動計画推進委員
千種図書館 (敬称略)

千種区社協では気軽に福祉活動に関心をもっていただこうと、地域福祉に関する啓発や様々な団体の社会貢献の一環として、コラボ企画を行っております。

も
ぐ
い

ふくしPRキャンペーンin千種図書館2016……………	P.1	高齢者はつつつ長寿推進事業 参加者募集 ……	P.4
「地域支えあい事業」が千種区ではじまります ……	P.2	ボランティア連絡協議会からのお知らせ ……	P.4
名古屋市老人福祉施設作品展で特別賞を受賞 ……	P.2	シリーズ 千種区の2025 ……	P.5
赤い羽根共同募金のつかいみち ……	P.3	「ふれあいいきいきサロンマップ」第2版を作成 ……	P.5
点訳ボランティア養成講座 参加者募集 ……	P.4	千種区ボラ連を知ろう／善意の小箱 ……	P.6



「地域支えあい事業」が千種区ではじまります。

地域支えあい事業とは、学区の福祉推進協議会が推進主体となり、高齢の方、障がいのある方、子育て中の方等のちょっとした困りごとを、ご登録いただいたボランティアさんが解決のお手伝いをする事業です。

名古屋市では平成19年度から一部の地域で先行実施しており、今年度から全区に拡充し、千種区では2月から千代田橋学区で始まります。

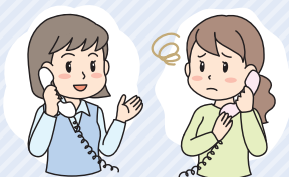
この事業のポイントは「住民相談窓口の開設」と「ボランティアポイント制度の導入」です。

■住民相談窓口とは？

コミュニティセンター等に相談窓口を開設します。相談は学区住民である「ご近所ボランティアコーディネーター」が受付し、お困りのある方とボランティアのつなぎ役をします。

1

住民から学区の相談窓口
にちょっとした困りごとの
相談が入ると…



○相談受付は、週に2回、3時間です。

○相談内容によっては、ボランティアによる支援ではなく、専門機関へつなぎます。

2

ご近所ボランティアコー
ディネーターからボラン
ティアさんに活動内容を
伝え、日程調整。

3

ボランティアさんが相談
者のお宅に伺い活動を行
います。(必要に応じ社協
職員も同行)

■ボランティアさんへのポイントとは？

ボランティアさんの意欲向上と、より多くの住民の参加・協力を得られるよう、ポイント制度を導入します。学区の話し合いによって、ポイントを付与する活動を選定し、その活動をされたボランティアさんにポイントを付与します。(還元したポイントは主に地域の活動に役立てられます。)

この事業は「サービスづくり」よりも「地域づくり」の視点を重視し、地域住民やボランティア等の支えあい活動を活性化します。千種区社会福祉協議会の職員(コミュニティワーカー)は、住民の皆さんと共に、訪問による相談援助や話し合い・課題整理のサポートなど、自分の地域を自分たちで良くしていく活動のお手伝いをします。

**今後、この事業に
取り組んでいただける学区を
広げてまいります。**

実施に向けた準備の様子



**事業の進め方や学区の状況・課題について
協議しています！**

名古屋市老人福祉施設作品展で特別賞を受賞しました

今回で第13回を迎えた「名古屋市老人福祉施設作品展」に本会が運営するデイサービスセンター(千種区在宅サービスセンター)が作品を出展し、特別賞をいただきました。

週刊紙やインターネットで話題の「つまみ細工」で、縁起が良いと言われている「赤富士」の制作に挑戦しました。型紙から線をつけ、布をカットし、つまみ細工の形を作り、のりづけし、乾いたら下絵を塗った帆布に貼りました。また、赤富士、太陽、樹海それぞれ貼り方を変えて赤富士が立体的に見えるように工夫しました。

制作の過程では、お客様から「小さな布から赤富士になるなんてすごいね」「今日は洗濯バサミを外して布に貼るのね」と生き生きと作業を楽しまれ、完成時には大きな拍手が起こりました。

お客様と職員が一丸となり、一つの目標に向けて取り組むことができたことが一番の収穫です。現在、作品は千種区在宅サービスセンター1階の壁面に展示しています。



赤い羽根共同募金のつかいみち

～募金はこんなところに役立てられています～

みなさまが千種区内で募金いただいた赤い羽根共同募金は、約8割が千種区の色々な活動に使われています。

みなさまのご協力ありがとうございました。

ご報告



実 施 報 告

キラキラ サンタ事業

11月下旬から12月下旬にかけて、子育て活動支援の一環として千種区内の子育てサロンのクリスマス会にプレゼントを届ける事業を行いました。

今年で9年目となるこの事業。千種区内の子育てサロンにサンタクロースやトナカイが登場し、各サロンに参加されたお子様達577人に「飛び出すラッパ」や「やわらかボール」などが入ったプレゼントを届けました。

サンタクロースやトナカイ役には「花水木鯉城会」*1の皆様、また、プレゼントの封入作業は「ちょこボラ」*2の皆様にご協力いただきました。

*1 高年大学鯉城学園を卒業された方が結成しているグループ

*2 高齢者はつつつ長寿推進事業より派生したボランティアグループ



寝具クリーニングサービス事業

平成28年11月、区内にお住まいの65歳以上の方で、布団を干すことが困難なひとり暮らしの方などを対象に寝具クリーニングサービス事業を行いました。

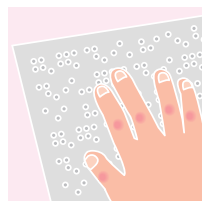
この事業は名古屋市民生委員児童委員連盟千種区支部のご協力をいただき、184名の方がご利用されました。朝早くに預けた布団や毛布が、その日の夕方に清潔でふっくらした状態で戻るサービスは好評でした。



点訳ボランティア養成講座参加者募集!

視覚障がい者の方への「広報なごや千種区版」の点訳や小説の点訳、区内小・中学校での点字体験教室での講師等をしていただける方を養成する講座を開催します。

- 日 時：平成29年5月8日(月)～7月10日(月) 全10回 (毎週月曜日)
- 場 所：千種区社会福祉協議会 研修室
- 対 象：講座終了後、区内点訳ボランティアグループボランティア活動をしていただける方
- 定 員：15名
- 参 加 費：2000円 (教材費・保険料含む)
- 申込締切：平成29年4月14日(金)
- 申込方法：千種区社会福祉協議会まで電話またはFAX



高齢者はつつ長寿推進事業 平成29年度前期 参加者募集!



毎週1回、レクリエーションや工作、絵や音楽など、さまざまなプログラムを通して健康維持や仲間づくりを行うことを目的とした介護予防の事業です。

- 対 象 者：市内在住の65歳以上で、ご自分で会場まで来れる方
- 参加期間：6か月 (4月～9月)
- 参 加 費：無料 (ただし材料費など月100円)
- 定 員：1会場20名程度*定員超過の場合は抽選
- 申込期間：2月1日(水)～2月28日(火)
- 申込方法：千種区社会福祉協議会まで電話

会 場		午前=10:00～12:00	午後=1:30～3:30
日 程	会 場		
火 曜 日	午前	千種区在宅サービスセンター(西崎町2-4-1)	
	午後	市営新汁谷荘集会所(汁谷町19)	
水 曜 日	午前	星ヶ丘コミュニティセンター(星ヶ丘1-3)	
	午後	内山コミュニティセンター(内山1-4-15)	
木 曜 日	午前	県営清明山住宅集会所(清明山一丁目6)	
	午後	乗西寺(仲田二丁目6-13)	
金 曜 日	午前	サングレア池下(覚王山通8-70-1)	
	午後	春岡コミュニティセンター(春岡二丁目5-44)	

ボランティア連絡協議会からのお知らせ

「ちくさあったかカフェ」開催します

～高齢者やそのご家族が“ホッ”とできるようなひとときを～

当日お手伝いしてくださる
ボランティアさんも募集します。



- 日 時：2月19日(日) 10:00～12:00
- 場 所：特別養護老人ホーム 藤美苑(千種区鍋屋上野町字北山3515)
- 内 容：紙芝居・折り紙・ハンドマッサージなど
- 対 象：区内在住の方どなたでもご参加いただけます。
- 参加費：100円 ■ 申込み：不要。当日直接お越しください。

※お車で来られる方は千種区社会福祉協議会 加藤まで事前にご連絡ください。

気づいていますか? 見えていますか?



「子どもの貧困」一緒に考えてみませんか?
わたしたち・地域でできること

- 日 時：3月8日(水) 10:00～12:00
- 場 所：千種区社会福祉協議会 研修室
- 講 師：岩城正光さん(弁護士)
- 対 象：ご興味のある方どなたでも
- 参加費：無料 ■ 定 員：50名
- 申込期間：2月1日(水)～3月1日(水)
- 申込方法：千種区社会福祉協議会まで電話
当日参加も空きがあれば受入可



ちくさ区認知症予防体操インストラクター

日本では諸外国に例をみないスピードで高齢化が進み、単身や夫婦のみの高齢者世帯、認知症高齢者が急速に増えています。私たちが住む千種区も例外ではありません。認知症の予防のためには、運動療法が重要で、特に頭と体の運動を組み合わせた「デュアルタスク」(ふたつのことを同時に行う)のエクササイズが認知機能を維持向上させることが分かりました。

千種区では「認知症予防体操」を普及させるための活動の一つとして、「ちくさ区認知症予防体操インストラクター」が養成されています(千種区認知症地域連携の会主催)。インストラクターは、千種区内で実施している認知症市民講座や高齢者が集まる場所(サロンなど)で認知症予防体操の実践と普及を行っています。



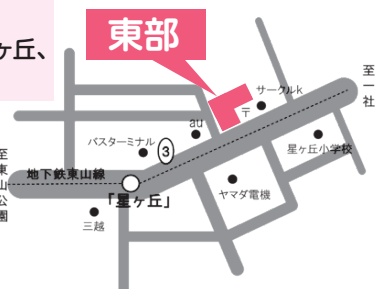
いきいき支援センターでは、「認知症総合相談窓口」として認知症に関する様々な相談に応じています。お気軽にご相談ください。

東部いきいき支援センター

担当学区
大和、上野、東山、星ヶ丘、自由ヶ丘、
富士見台、宮根、千代田橋

電話 781-8343
FAX 781-8346

桜が丘11-1
ソフィアビル1階

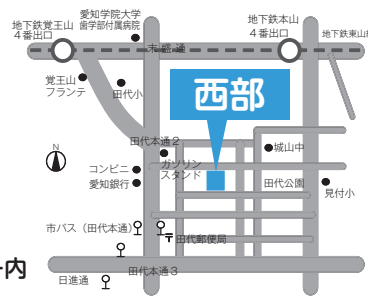


西部いきいき支援センター

担当学区
千種、千石、内山、高見、
春岡、田代、見付

電話 763-1530
FAX 763-1547

西崎町2-4-1
千種区在宅サービスセンター内



「ふれあいいきいきサロンマップ」第2版を作成しました!

千種区社会福祉協議会のほか、区役所、保健所、東部・西部いきいき支援センターに配架しております。ぜひご活用ください。



私に行けるサロンは
あるかしら・・・♪

新しいサロンも
載ってるよ!





千種区ボラ連を 知ろう!

千種区ボランティア連絡協議会(ボラ連)は、千種区が「住みよいまち」になるように色々なボランティア団体が集まり活動をしています。

配食活動ボランティアグループ「月木会」

生きていくのに欠かせない‘食事’ですが、作るのは年齢とともに大変になってきますよね。週に3日でもお弁当が届けば他の日を頑張って作れる方、介護保険のサービスの補充、年老いた親を置いて出かけないといけない方、産後の方、様々な方の要望に応えるために‘地域で助けあう’という視点から、水、木、金の週3日、主婦の経験を活かした夕食を作り、配っているグループです。この冬で17年目に入りました。



退職されて、「これからは何か地域の役にたてば」と参加されている男性の方も5、6人。配達等で頑張ってくれています。調理、配達、洗い、事務等それぞれ自分にあった活動をしています。

現在、一緒に活動していただける仲間を募集しています。仲間とのふれあい、高齢の方々とのふれあいも楽しいですよ。活動場所は、千種区社会福祉協議会の調理実習室です。配達地域は、千種区ほぼ全域、名東区の一部、昭和区の一部です。車、自転車、歩き何でもOKです。ぜひ一緒に配食活動をしませんか?

第4回 「月木会」 活動紹介

日時：平成29年2月21日(火)
14:30～
場所：千種区社会福祉協議会
ボランティアルーム



「千種区社協ものがたり」No.11

広げよう!地域での助け合い



(作) あいち造形デザイン専門学校 まんが科
東盛 ありさ さん

家庭ごみを収集場所まで持ち出すことが困難な方を支援するものとしては、住民同士の助け合いの他、名古屋市がご自宅の前に出されたごみを収集する「なごやか収集」もあります。

平成29年度 ボランティア保険が改定されます

- 4月以降の補償内容と保険料が改定されます。
- 詳細については、本会ホームページをご覧ください。
- なお、受付開始は3月以降を予定しています。

善意の小箱

〈平成28年9月27日～
平成29年1月25日〉

「千種区の福祉に役立ててください」と
善意の寄付をいただきました。

・株式会社美濃庄 様

皆さまからいただいた寄付金等は千種区の地域福祉の推進に活用させていただきます。ありがとうございました。

社会福祉法人 名古屋市千種区社会福祉協議会 (千種区在宅サービスセンター内)

〒464-0825 / 名古屋市千種区西崎町二丁目4番地の1

●お問い合わせ先

TEL 【代表】 052-763-1531
【ボランティアセンター】 052-763-1536
【千種区西部いきいき支援センター】 052-763-1530
【千種区介護保険事業所】 052-763-7842
【デイサービス】 052-763-1331

FAX 052-763-1547

ホームページ



<http://www.chikusa-shakyo.jp>